

## 信金中央金庫主催「外為女子会」を当金庫で開催

～ 全国23信用金庫の女性外為担当者が交流 ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は、2月2日（金）、信金中央金庫が主催する外為研修交流会「外為女子会」に本店を会場として提供しました。

昨今、金融機関のマネー・ローンダリング等（以下、マネロン等）への取り組み強化が求められていることから、信用金庫業界では、マネロン対応等に携わる人材の育成を課題とする信用金庫が多くあります。同会は、外為業務に携わる女性職員の業務知識の向上および信用金庫職員間の交流・ネットワーキングの強化を目的として開催され、3回目となる今回は全国23信用金庫から29名が参加しました。

当日は、財務省職員による「外為法に基づく資産凍結等経済制裁措置への対応について」をテーマとした講演のほか、「マネロン等への厳格な対応、外為業務の効率化」など各信用金庫の取り組みや課題についてのグループディスカッションや、当金庫国際部を中心としたオフィスツアーなどを実施、参加信用金庫間での情報共有および交流が図られました。

当金庫は今後も、信金中央金庫など業界での連携を積極的に行い、マネロン等への取り組みを強化していくとともに、中小企業の海外決済支援に取り組んでまいります。

## 記

## ○「外為女子会」開催概要

1. 日 時  
令和6年2月2日（金） 13時～17時
2. 会 場  
大阪シティ信用金庫 本店10階（大阪府中央区北浜2-5-4）
3. 参加者  
23信用金庫、29名



「外為女子会」の様子

以上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。

